時事新報は日本國中唯一の每日刊行新聞紙なり

時事新報

第二千百十五號
明治廿一年十一月廿一日水曜日(丙、申)
舊戊子十月十八日
日出午前六時二十四分
日入午後四時三十分
月出午後六時三十一分
月入午前八時十八分
滿潮午前六時四十四分
滿潮午後七時零一分
(西暦一千八百八十八年)

時事新報

倫敦駐剳河瀬全權公使一時の賜暇を得て不日歸朝せらるゝに附き先般日本公使館に於て其留別會を開きたるに當時滯府の奈良原議官を始め淑女紳士來會するもの數十人席上公使幷に園田領事等の有益なる演說あり余も亦卑見を陳述したる其大意を暢言すれば左の如し

九月二十五日　英國倫敦　高橋義雄

國會の準備

日本にては追て國會を開設して政體の改革を行ふの際定にして其改革の期限も最早近々に迫りたるものゝ如し凡ろ改革の事あれば豫め之れに應ずるの準備を爲し時來りて狼狽を招かざるやうの覺悟專一にして政治家を以て任ずるものは立憲制度の條目慣例を取り調べ或は同志を聯合して政治上立憲國風の運動を促す等夫れ〳〵共用意あるべからず俗に之を國會の準備と申して凡俗の喋々する所なれども是ればかりが國會開設に應ずるの準備ありや是ればかりの準備を爲して夫れで滑に國會と申す大機關を運轉するとを得べきや如何、是れ余が我日本國の爲めに諸君の猛省を煩はさんと欲する所なり凡そ社會の諸制度は互に相聯絡するものにして例へば立憲政治の國にて其政治の滑に行はるゝは商賣學問宗教等恰も其制度の組織を同ふして方向を共にし運動と一にし互に相助長するが故なるべし即ち當英國にて其政治の圓滑にして且つ能く民益を伸達するは獨り政治のみならず社會の諸制度孰れも國會風の組織より成り立ち學問には學問の國會あり商賣には商賣の國會あり工業と云ひ宗教と云ひ各々その向きの國會ありて政治上の國會と相助け相長ずるの妙趣あるが爲めなる可し抑も政治上にて國會と云へば全國の代議士が議院に會合して立法體と爲り其多數の意見に因りて國の政治を評定するの意味なれども今其國會の骨肉を去りて其精神の働を解剖すれば國の衆智識を一處に集め其衆智識を觸れ合はせ又之を引き較べて其最頁なる者を撰み之を衆人の方向として其働を纏むる等凡そ此種の元素を含むものゝ如し此等の元素を加減して之を政治上に適用すれば即ち政治の國會と爲り之を學問商賣等の社會に適用すれば亦夫れ〳〵の國會と爲る、斯くて政治家學者商人孰れも其働を合點して各々其社會の制度を組織するの精神と爲す、即ち此意向を名けて國會思想と申すも可ならん英國政治上の國會が今日の如く能く其効用を全ふするは所謂國會思想なるもの人民一般に行き渡り政治も學問も商賣も其社會を組織するの精神を一にして互に相助長するが故なりと云ふ可きのみ今其例證を示さんとせば多々枚擧に暇あらず現に此二三週間內に英國社會に出現したる出來事にても其一斑を知る可しと申すは過般當國バッスに於てブリチシ アッソシーション即ち英國協會の年會あり此年會は全國學者の國會とも云ふ可き者にして議長あり委員あり演說あり討論あり其集會の體裁は政治上の國會と毫も異なる所なく又其討議の問題中には純粹の學理論も多ければ共共器械學部に於て地下鐵道の利害論の如き共經濟學部に於て鐵、石炭山監理論、都府借家制論、專賣特許論、農業教育制論、金銀貨關係論の如き孰れも實際論ならざるなく學者多數の評定は他日國會議員等が右等の問題を議するの際に十分の支配力を有するものにして學問上の國會が政治國會を裨益するの力頗る大なるを見る可きなり又本月四日よりブラッドフォルドに開きたるトレード ユニオン コングレッス即ち商業聯合會議は百六十五名の總代が七十種の商業、八十一萬六千九百四十四人の商人を代表して集會したる者にして其名に愧ぢざる商人の國會、議する所は商業の諸規則或は職工の賃錢より其勞役時間等商業社會一般の問題にして其儀實行す可き者は之を組合の規則と爲し政府の准許を得べき者は國會議院に提出して其評論決定を乞ひ政治國會と對時して互に其成功を期するものなり其他工業には工業の國會、宗教には宗教の國會ありて各々其社會の公務を總理するのみならず學問商賣工業等之を細かに分析すれば其細部分にも亦自から聯合體を存して鐵道には鐵道會社の國會あり綿屋の集會、パン屋の會合、夫れ〳〵共道の協議を遂げ政府の准許を得べき者は大抵政府黨員に建白して國會議院に提出せしめ或は時として反對黨方の手を經て持ち出すともあり其方法は種々なれども各業共道の聯合を保ちて自から共利害得失を評決し政治家に向ては唯共制法の手續を依賴するまでに止まるものゝ如し斯くあればこそ商工學問各々其社會の獨立を保ちて俗政事家の跳梁を免かるゝのみならず寧ろ政治と相並んで相助け相長じ以て社會の發達を促すこともあるべけれ即ち英國の國會政治が學問商工業等に對して敢て不當の規則を造らず又其干涉の道を誤まらざりし所以にして其實は所謂國會思想ある者英國の各社會に行き渡り各業互に相待て其運動を共にしたるが爲めなりと云ふ可きあり

英國人民は國と云へる思想に富みたる人種にして國の衆智識を集めて事を議し國の働きを纏めて其事を擧行するの美風あるが故に獨り政治のみならず學問商賣工業等その社會は異なるも之を支配するの精神は渾て同一なりとの次第は英國社會の表面を望みて日々出現する事物を見て之をトするを得べきあり余は先般グラスゴー府(蘇格蘭)に漫遊して當時開會の萬國博覽會を一覽し其道の人に就て其組織を取り調べたるに此博覽會は固より地方博覽會にして英國一般に關係す可きものに非ざれども之を發起したる者はグラスゴー府內外の人々にして是より先き博覽會開設の企あるや發起諸氏は新事業に附き何千何百磅までは其利害損益を擔當すべし云々とて銘々保證金高を記して之を各有志者に謀り其有志者等が銘々擔任したる保證金凡そ三十萬磅を得て其保證劵を銀行に預け博覽會に入用の金は其都度右銀行より引出して夫れ〳〵其會費を辨ずるの仕組にして有志者諸氏が自から奮つて公共の事業に任ずるは固より感服の至りなれども是れは暫く論外に置き扨て此博覽會を監理する其組織如何と云へば槪して國會風にして第一理事總會と稱するものを置き數百の理事因相會して大體の事務を評決し又其中より各部受持ちの委員を撰み委員中には學者あり商工家あり或は又藝術の士もありて其受持ちの部分に於て各自應分の力を致すなど博覽會の組織までも亦例の國會思想より來りたるかとイヨ〳〵感心したるとなり蓋し英國社會の組織は國會思想の結晶物とも申す可き者にして彼の六角の結晶物が之を半分し之を四分し又之を八分して果ては紛々に細分するも尙其六角の形を失はざると一般、政治學問商賣工業其社會の組織を分析して其細部分に就て見るも其一體を組織する精神規則は總て國會風の體裁を存して幾個に切りても幾個に割りても毫も其形を失はざるの妙處あるを見る可し今同元素より成り立ちたる結晶物は物體上概ね堅固なりとの事實もあらば英國社會の折合よく互に相密着して內に在りては能く其結構の堅牢を保ち外に對しては常に奥ゆかしき威光を放ち溫平無缺の美玉として泰西一種の盛觀を呈するも決して偶然に非ざるを知る可きなり　(以下次號)

雜報

○米人英國公使の處置を怒る　(去る十八日の續き)

デモクラット黨の困却　ウエスト氏の書翰の新聞紙上に顯はれ同氏が手書に相違なきを確めてより國內一般の人民殊にレパブリカン黨はウエスト氏が內治に干涉したるを責むるのみならず好機乘ずべしとして現政府の政略を咎め百方其名望を損さんことを努むるが故に世間の評判は益々大きくなり行き到る所として其議ならざるなく種々樣々の批評を爲す內には下の如き風說あり曰くウエスト氏がクレヴランド氏の再撰を好む旨の書翰を得たるは只だ始め此事を質問したるマーチソン一人のみならず英國及び加奈陀生れの歸化人は殘らず同樣の書翰を得たり蓋し之を先方に贈りたる者はデモクラットの委員にして之と同時に新聞紙上に顯はれざるやう世間に知れざるやう注意ありたしと云ひ贈りたるが故に世間に顯はれしは只だマーチソンが得たる一通のみと云へり左ればデモクラット黨は大事の撰擧間近き頃となり思はぬ事變に際會したりとて困却を感ずるのみと一方ならず同黨の上院議員モルガン氏は外交に關する取調委員にして漁業事件に付ても其報酬事件に付ても政府の處置を贊成し上院に於ける在朝黨の領袖なるが同氏の人に向つて語る所の如きは俄かに趣を變じて愛蘭人の歡心を得んことを努め且英國に反對するとの最も甚だしきは全國を通じてクレヴランド氏を第一とす左れば若し國人が加奈陀に對する報酬の事に付て猶は更に要するとあらば大統領は撰擧前に其要求を實行するとを猶豫せざるべしと云へり共外同黨員は英國を贔負せざるとを及び同國を贔負せざるが故に況んやウエスト氏の援けを借りて自黨の勝利を計らんとするとを更になしと辨護し一方に於て國務卿バイヤード氏はクレヴランド氏の意を受けて倫敦駐在の公使フヘルプ氏に命を傳へ英米兩國の交情は華盛頓駐在英國公使の交迭を待つて始めて深密ならしむるを得べしとの旨を英の總理大臣ソールズベリー侯へ風諭するに至れり

英國の評判　上に列記する所は英國公使ウエスト氏とマーチソンの間に贈答せる書翰の初めて米國各州諸新聞に顯はれし十月廿四日より同廿七日までの諸報を略記するものにして其後の樣子は如何にや思ふに大統領撰擧の當日即ち十一月六日までは少なくも兩政黨攻守の一器物となりてハリソン氏が勝利を得るも或は此

等の攻擊與つ
の來着を待つて
の報を記して
來事を報じ且
に及かざるの
人として米國
りと雖ども一
つては之を非
氏の處置を非
贈りたるは公

○日本米繳佛
輸出する重なる
日本産の如き
國間の通商條
對し白米は百
なりてより伊
本米の輸入額
の米價は日本
て昨今の兩年
比較は左の如

日本米　自二十　至同　一九
伊國米　一七

右の表に據れ
千零五十俵に
九十一俵なり

○大坂鐵道會
英國へ注文せ
五百噸計は此
近日の中に之
停車場に廻送
輛も來る十二
偕又目下同線
巳に落成し第
ぐる見込なれ
にレールの敷
井村及び奈良
日より大和地
は同地方人の
なければ此樣
んと云ふ

○鐵道野遊
々を案內し鐵
したるか去る
前九時半頃退
は早くも荷車
川意既に整ひ
は都合五十餘
令息、吉井宮
長、渡邊帝國
技師、毛利同
杉日本鐵道會
師事務官及日
車場を發し西
水の上を過る
紅を染めて
橋を越ゆれば
走る此邊より